

MPI TS3500-HP | 300 mm ShieldEnvironment™付きフルオート・プローブシステム

10 kV、600 Aまでの正確なハイパワー測定

ライトカーテン

- ライトカーテンを用いたインターロックによりユーザの高電圧感電を防止

マイクロポジショナ

- 4個の RF または 8個の DC マイクロポジショナを搭載可能
- プログラマブル、ミリ波用のラジエリア型など種々のマイクロポジショナを用意
- 同軸、トライアキシャルおよびケルビンプローブ・アームを用意
- 4.5インチ型プローブカード・ホルダの装着可能。長時間測定用ホルダも用意

プローブ・プラテン

- 安定で堅牢な設計。高温測定用にプラテン冷却機能
- RFマイクロポジショナ用角形調整器
- 温度安定確保のためのエア・クーリング
- 4個のRFまたは8個のDCマイクロポジショナを搭載可能

Probe Hover Control PHC™

- 手動でプローブをウエハにコンタクトおよびセパレーション可能
- SENTIO® により、1 μmまでの分解能を確保

モジュラー型チャック

- 種々の常温チャックおよび温度チャックを用意
- 総所有コストを下げるために現地でアップグレード可能
- 低雑音3 kVトライアキシャルおよび10 kV同軸セットアップを、チャックでの接続変更なしで測定可能なMPI独自開発のトライアキシャル・コネクタ

MPI WaferWallet® オプション

- 5個のトレイに手動で簡単にウエハをローディング。ウエハサイズは150, 200および300 mm。モデリング・アプリケーションに最適
- 同一仕様の最大5枚までのウエハを温度変化させフルオート測定
- あらゆる温度でロード、アンロード可能

アクティブ型防振機構

- 高機能防振機構を装着
- フットプリントを最適化
- 計測器シェルフを用いてケーブルを短くし、測定ダイナミック・レンジおよび測定の方向性を確保

電圧、高電流およびハイパワープローブ

- 高電圧 (3 kV TRX, 5 kV または 10 kV COAX), 高電流 (100 Aまで) およびハイパワープローブ (10 kV/600 Aまで)を用意

mDrive™ オプション

- チャック、顕微鏡、ポジショナなどのプログラマブルな機器に対して、真のマニュアル動作を提供
- 選択した機器に対して、X-Yの精密調整
- Z軸安全機能の設定にはもう一つの“enable”が必要

顕微鏡および光学系オプション

- 高安定顕微鏡ブリッジマウント (プログラマブル動作レンジは50 x 50 x 140 mm)
- MPI AMZ12 (最大12倍の光学ズーム)またはMPI iMAG® デジタル顕微鏡

SENTIO® ソフトウェア

- マルチタッチによる簡単で直観的なシステムオペレーション
- スクロール、ズーム、ムーブなど、スマートフォンと同様なコマンドを使って、誰でも短時間でかつ簡単に操作可能
- アプリケーションの変更は指一つで
- MPI RF校正用ソフトウェアQAlibria® と統合することにより、使い勝手を格段に向上
- GPIO, TCP/IP 経由によるリモート・コントロール

放電防止技術

- ArcShield™により、チャックとプラテン間放電を防止
- 放電防止型高圧プローブカードはPaschenの法則に従って、DUTに高い空気圧をかけ、パッド間で起きる放電を防止
- 放電防止 LiquidTray™ トレイを用いることにより、ハイパワーチャック上にトレイを置きその中に放電防止液を入れ、ウエハを漬けることにより放電を防止して、高電圧測定が可能

統合されたコントロールパネル

- 迅速、安全そして便利なシステム操作
- キーボードとマウスがシステムコントロール・パネル上に統合され、システムや計測器のコントロールを一箇所で可能

MPI ShieldEnvironment™

- 最先端 EMI / RFI / 光シールドング
- fA, fF レベルでの電流、容量測定

MPI & ERS PRIME 温度チャック

- ERS および MPIの共同プロダクトAirCool® PRIMEチャックは“Test, Measurement and Inspection Product of the year”部門で“Electronics Industry Awards 2018”を受賞
- 広い温度範囲 (-60 °C ~ 300 °C)。1.1, 3 kVおよび10 kV構成。Taiko ウエハ搭載可能
- コントロールパネルを操作に便利な位置に装着
- チャックの有効収納により、フットプリントを縮小

Vertical Contact Environment VCE™ オプション

- プローブチップの自動サイドビュー機能、VCE™ により、プローブカードのチップドロップに関係なくコンタクト位置の自動化
- MPI ShieldEnvironment™下でも安全なDC、RFプロービングを実現

